

【記入例】 増口申出書

希望する増口年月の末日（必着）までに、この申出書を提出してください。

前納済の方が増口する場合、増口する月から翌年3月分までの増口掛金を一括して引落しします。この場合の引落しには割引は適用されません。

希望する増口年月をご記入ください。増口後の掛金は翌々月1日に引落としされます。国民年金保険料と併せて引落としをされている方は、翌月末日に引落としされます。さかのぼっての増口や、増口を取消することはできません。

国民年金基金 増口申出書

提出用

届書コード		0321	0341
全国 国民年金基金 宛		申出日 令和XX年XX月XX日	
下記のとおり申出します。			
加入員番号	XXXXXXXX-XXXXXXXXXX		
住所	〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-22 TEL XX(XXXX)XXXX		
(フリガナ)	キキン タロウ		生年月日
加入員氏名	基金 太郎		5. 令和 7. 平成 XX年 XX月 XX日
増口をする年月	令和 3年 4月		
年金の型	A型	B型	C型 I型 II型 III型 IV型 V型
①現在の2口目以降の口数	1 □	□	□ □ □ □ □ □ □ □
今回の増口	②増口分口数	1 □	□ □ □ □ □ □ □ □
	増口分掛金額	X,XXX 円	□ □ □ □ □ □ □ □
増口後の2口目以降の合計口数(①+②)	2 □	0 □	0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □ 0 □
増口後の掛金額 (1口目+2口目以降)		XX,XXX 円	

***太枠内をご記入ください。**

注) 1. 増口希望年月の月末までに到着するよう送付ください。到着が翌月になった場合、翌月分からの変更となります。
 2. 今回の増口分の「掛金額」は、増口する年月の末日の年齢における掛金月額をご記入ください。(1日生まれの方は、前月生まれの扱いとなります。)
 3. ご記入いただいた申出書の1枚目(提出用)と2枚目(本人控)を切り離し、1枚目(提出用)のみご提出ください。

受付区分

(記入しないでください)

整理番号

(記入しないでください)

推進員番号

(記入しないでください)

受付日付

申出年月日、加入員番号、加入員の住所、電話番号、氏名、生年月日をご記入ください。フリガナも忘れずにご記入ください。

現在の2口目以降の口数をご記入ください。1口目は含めません。

増口を希望される口数と増口分掛金をご記入ください。掛金額欄は、増口される年月の末日における年齢の掛金額をご記入ください。複数口数分を増口希望される場合は、増口する口数分の掛金額をご記入ください。

増口後の2口目以降の口数をご記入ください。1口目は含めません。

増口後の1口目と2口目以降の合計掛金額をご記入ください。